

科目	土木・建築設計製図Ⅳ (Design and Drawing for Civil Engineering and Architecture Ⅳ)		
担当教員	八木 康行 非常勤講師		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位【講義・演習】(学修単位Ⅰ)		
学習・教育目標	A4-S1(100%)	JABEE基準	(d),(g)
授業の概要と方針	建築設計の基本的な方法を、住宅図面の模写をすることで理解し、平面図・断立面図・矩計図等についての製図手法を学ぶことで、設計の基礎技術を身につける。さらに、課題敷地においてトレース課題と同規模の住宅設計演習に取り組む。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【A4-S1】住宅の平面図を描くことができる。		提出図面(平面図)の巧拙により評価する。
2	【A4-S1】住宅の断・立面図を描くことができる。		提出図面(断・立面図)の巧拙により評価する。
3	【A4-S1】住宅の矩計図を描くことができる。		提出図面(矩計図)の巧拙により評価する。
4	【A4-S1】コンセプトに沿って住宅設計ができる。		提出図面(住宅設計演習に係る平面図・断面図・立面図)の巧拙により評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、提出図面100%として評価する。成績は、提出図面100%として評価する。成績は、平面図(10%)・断立面図(10%)・矩計図(20%)・住宅設計演習(60%)を合計する。100点満点とし60点以上を合格とする。全て手描きにて作成する。なお、ひとつでも未提出課題がある場合は不合格とする。		
テキスト	適宜、製図に関するプリントを配布する。		
参考書	「建築設計のための教科書」高松伸 著(京都大学学術出版会) 「名作住宅で学ぶ建築製図」藤木庸介 著(学芸出版社) 「やさしく学ぶ建築製図」松下希和 著(エクスナレッジ)		
関連科目	CAD基礎, 応用CAD, 土木・建築設計製図Ⅰ~Ⅲ, 建築計画, 建築施工, 建設都市法規, 応用建築設計製図Ⅰ,Ⅱ		
履修上の注意事項	毎回、製図道具(定規セット, 三角スケール等)を持参すること。		

授業計画(土木・建築設計製図Ⅳ)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	設計ガイダンス及びミニ講義,住宅平面図の描写(1)	建築設計に取り組むためのガイダンスを行い,テキストに沿って住宅設計図の見方,基本的な記号について解説する.図面の描き方を理解した上で,平面図のトレースに取り掛かる.
2	住宅平面図の描写(2)	混構造小住宅(RC+木造)の平面図の描き方を説明する.プリントにならって平面図をトレースする.
3	住宅平面図の描写(3)	引き続き,プリントにならって平面図のトレースし,図面を提出する.
4	住宅断・立面図の描写(1)	住宅(RC+木造)の断・平面図の描き方を説明する.プリントにならって断・立面図をトレースする.
5	住宅断・立面図の描写(2)	引き続き,プリントにならって断面図・平面図をトレースし,図面を提出する.
6	住宅矩計図の描写(1)	矩計図の意味と寸法の押さえ方を説明する.プリントにならって矩計図をトレースする.
7	住宅矩計図の描写(2)	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースする.
8	住宅矩計図の描写(3)	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースする.
9	住宅矩計図の描写(4)	引き続き,プリントにならって矩計図をトレースし,図面を提出する.
10	住宅設計演習(1)	トレース課題と同じ敷地条件で住宅設計の演習を行う.コンセプト作成及びエスキース案その1
11	住宅設計演習(2)	引き続き,住宅設計の演習を行う.コンセプト作成及びエスキース案その2
12	住宅設計演習(3)	引き続き,住宅設計の演習を行う.エスキース案その3
13	住宅設計演習(4)	引き続き,住宅設計の演習を行う.平面図・断面図(2面)・立面図(2面以上)1/100 下図作成.
14	住宅設計演習(5) 中間提出	平面図・断面図(2面)・立面図(2面以上)1/100 下図を完成の上仮提出.
15	住宅設計演習(6) 最終提出	平面図・断面図(2面)・立面図(2面以上)を提出する.選抜5案程度の講評を行う.
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	中間試験および定期試験は実施しない.	